

鈴鹿市 PTA 連合 2 月度役員会 議事録  
日時 令和 7 年 2 月 7 日 19 時 30 分～  
場所 鈴鹿市役所別館第 3 2 階 会議室

## 1. 会長あいさつ

冬の寒さも一段と増す時期となりました。冬は冬らしく生活を楽しむ、何事も楽しむ、小さな幸せを見つけて前向きに、そして子どもの小さな成長を見つけて褒めることを今年の自分の抱負にしてみました。

## 校長会代表あいさつ

中学校は入試などがあり結果がわかり始めたお子さんもみえます。子どもたちが自分の進路を決めて次に進んでいく時期になってきました。早く内定が決まったお子さんは学力が下がって入学してくる、後期選抜までしっかり学習していた子は学力が上がっているといわれています。学力を上げ準備をするようにと、周りに配慮した言動をしましょうと話しています。進路を決めるうえで本人が自分を生きる為にしっかり自分のこととして考えることが大切になる。一緒に考える機会をつくって大切に育んでいきたいです。

## 教頭会代表あいさつ

6 年生を送る会の準備が始まってきています。1 年のまとめの時期になっており子どもの成長を感じます。6 年生は立派に育っていったと気持ちよく送り出したいという思いです。

## 三教組代表あいさつ

日々卒業までのカレンダーが少なくなっていってます。中学校は来月 6 日が卒業式です。受験生はもう山場に差し掛かってます。最後みんな一人ひとりの進路が叶えられるようにと指導しています。

部活動については 3 月に第 2 回目の地域移行に関する会議があります。まだわからない部分があるので教育委員会と連携を取りながら進めていきます

## 2. 議題

### (1) ○総務部

・ 令和 7 年度市 P 連選出について

決定、案内を送りました

令和 7 年度のスケジュールは日程が決定

### ○研修部

・ 講演会開催について

日時 3 月 7 日(金) 9 時 30 分～ 場所 鈴鹿市役所別館第 3 2 階 会議室

テーマ 発達障害の子どもとどのようにうまく付き合うか (幼稚園保護者対象)

講師 臨床心理士・公認心理師

合計 8 人参加予定

### ○広報部

・ 市 P 連ニュース発行について

回覧で確認

問題なければ発行

## ○関係団体

- ・第82回日本PTA東海北陸ブロック研修大会三重大会について

1月15日県で運営委員会が立ち上がり

亀山と鈴鹿の合同はなくなり鈴鹿のみで開催

発表校について、まだ調整できていない2月中に説明に伺う

教育委員会を通してイスのサンケイホールを予約する動き

令和7年度8月22日23日石川大会

- ・学校給食費の改正について

給食費改正見込み(3月)

保護者には令和7年4月に通知

各ブロックラインで各単P会長に通知する

## (2)その他

他団体

1月

- ・12日 鈴鹿市二十歳のつどい

- ・15日 県P連 第5回常任理事会

県P連では紙媒体である新聞を読むことを推進しており各学校に置いてほしい

- ・17日 献立検討会議(小学校自校調理部会)

- ・20日 物資検討会議(中学校部)

値上がりしている為実際に使用できるか、値段が上がり量は減るなど問題

- ・24日 献立検討会議(小学校センター配送部会)

献立の振り返り、食育について子どもたちが加工前の食品に触れて興味をもつ、地の食品で食に興味を持つように

- ・28日 鈴鹿市子ども子育て会議

鈴鹿市の人口は減っているが外国人は増加。例えば牧田小学校では外国人の子に日本語を教えている。親で話せない方も支援が必要ではないかと提言。特別支援学級の人口の増加(5歳時検診で話し合っている)鈴鹿市だと12%全国では10%程度

5歳時検診が導入されて3分の2が何か特性があるとみられ、適した時期に適した教育や支援をすることで生活しやすくなるように鈴鹿市が取り組んでいることで割合が多くなっている。5歳時検診があることが珍しい。

- ・30日 地産地消推進委員会

地産地消のロゴをみんなに知って欲しい 中学献立は毎日1つ入っており鈴鹿市は地産地消34%と高い

2月

- ・3日 令和6年度鈴鹿市交通安全対策会議

今年度の活動報告 今年の計画について 警察の方より最近の報告として交通事故での県内死亡者が今現在で7名。高齢者の事故が多い。前方不注意や黄色で止まらない、横断歩道以外での横断が多い。飲酒スマホの取り締まり強化県内での検挙率は鈴鹿がダントツ1位なので気をつけましょう。自転車の違反青切符についても段階的に7年度は強化(6年度は悪質なものを300件ほど検挙)

- ・6日 令和6年度鈴鹿市青少年対策推進連絡調整会議本部会

鈴鹿市長などが参加。今回で7回目の子ども議会を開催。子ども主体で発言する議会があり子どもたちからの提言として、提言1 私たちが安全に学校に通えるよう、また放課

後や休みの日も安心して過ごすことができるように通学路など道路の安全安心を確保すること 提言2 私たちが安全に楽しく遊ぶことができ安心して過ごせる場所を整備すること 提言3 私たち子どもや子育て中の方高齢者障害のある方また外国にルーツがある方などすべての人にとって住みやすい街、優しい街を目指すこと 提言を実現できるように子ども条例を制定してほしいです。  
市P連としても実現できるように頑張りますとお伝えしました。